

日本ウマ科学会 2026 年度 第 1 回常任理事会議事録

日 時：2025 年 11 月 7 日（金）14：00～15：30

場 所：日本装蹄協会（JRA 新橋分館 4 階会議室）

出席者：青木 修 会長
田谷 一善 副会長
高橋 敏之 副会長
加藤 智弘 庶務担当常任理事
半澤 恵 会計担当常任理事
楠瀬 良 編集担当常任理事
近藤 高志 学術担当常任理事
桑原 正貴 国際担当常任理事
平賀 敦 広報担当常任理事
岡田 裕二 事務局長

欠席者：

議 題：

1. 開 会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・加藤 常任理事
2. 挨拶・議事進行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・青木 会長
3. 2026 年度 理事会・評議員会・定時総会について・・・・・・・・・・・・・加藤 常任理事
 - ① 2025 年度 事業報告（案）ならびに収支決算（案）・・・・・・事務局
 - ② 監事監査報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・半澤 常任理事
 - ③ 2026 年度 事業計画（案）ならびに収支予算（案）・・・・・・事務局
4. その他

議事概要：

議題 3. 2026 年度 理事会・評議員会・定時総会について

① 2025 年度 事業報告（案）ならびに収支決算（案）

I. 事業報告（案）

- 会員数は 6 名減。
- 功労賞を小檜山 悟会員（有）エスティファーム・小見川（元 JRA 調教師）に授与。
- 第 37 回学術集会において、最優秀発表賞 1 題および優秀発表賞 4 題を表彰した。
- JES 4 号および Hippophile 4 号を発刊配布した。
- ウマ用語集を既存会員の希望者および新規会員に配布した。
- 第 37 回学術集会は昨年 11 月に KFC Hall & Rooms で開催された。一般会員 269 名を含む 416 名の参加者を集めた。
- 企業展示は過去最高の 23 社の協賛を頂いた。
- 伯楽会による絵画展示を KFC 2nd で行った。
- 海外渡航支援事業には後期に 1 件の応募があり採択された。
- ホームページのサーバーの安定性を強化した。
- 第 12 回国際馬運動生理会議（ICEEP12）の 2026 年国内開催に向け、開催組織委員会およびワーキンググループとして準備を進めた。

II. 収支決算（案）

1. 収入の部

- 会費収入は前年より減。
- 学会参加人数が増え、参加費収入が増加。
- 企業展示収入は昨年度より減。
- 著者負担金が増え、雑収入が増。

2. 支出の部

- 学会における招待外国人講師の旅費の決済が遅れたため、講師の交通費が減。
- 2025 年度の決算は約 75 万円の黒字。

認定馬臨床獣医師制度会計

- 2 人の受検と 12 人の更新作業を行ったが、本年度の収支は約 9 万円の赤字。

② 監事監査報告

- 特に大きな指摘事項はなく、適正な運営が行われているものと認定された。

③ 2026 年度 事業計画（案）ならびに収支予算（案）

Ⅲ. 事業計画（案）

- 第 38 回学術集会では奨励賞を吉原知子会員に授与する予定。
- 今年もクレジットカード決済による事前登録制を採用。一般非会員で参加した者の希望者全員を年会費なしの会員として、入会特典を付与する。
- 文化芸術特別講演として、倉田タカユキ氏（伯楽会）が講演を行う。
- 臨床委員会企画招待講演としては、ドイツ馬診療所の Dr. Sahra Sielaff 氏に馬の整形外科疾患に対する骨シンチグラフィと高度画像診断の講義をしていただく予定。さらに、国内 3 名の演者より核シンチに関するシンポジウムを行う予定。
- 奨励賞を受賞された吉原知子氏には学術集会で講演していただく予定。
- 認定馬臨床獣医師関係では、本年度も例年通り認定試験を実施し、さらに今年度に 5 年の更新期限を迎える者の更新手続きを行う。
- ICEEP12 の開催に向けて、引き続き開催組織委員会およびワーキンググループとして活動を行う。学術集会 2 日目に ICEEP 国内委員会を開催予定。

Ⅳ. 収支予算（案）

1. 収入の部

- 正会員会費収入は、現国内会員数の約 95%である 861 名×5,000 円で算出。
- 賛助会員は TAW が加わって 21 社 22 口となる予定。
- 学術集会参加費収入は会員参加（300 名）で算出。

2. 支出の部

- 会議増を見込み、会議費を増額。
- JES 自動査読システムを導入予定のため、出版刊行事業費の印刷製本費を増額。
- 臨床委員会事業費の講師交通費は 2025 年分も加えて次年度に計上。
- 大会開催費は学術集会会場費の増額、参加登録・演題受付システムの外注費用による増額が想定程とならなかったため金額を調整。

認定馬臨床獣医師制度会計

- 臨床担当常任理事の交代を機に、支払い管理を簡便にするため一般会計に繰入する予定。
- 繰入に合わせ一般会計予算に認定馬臨床獣医師制度関連の項目を追加。

議題 4. その他

◇ 理事会・評議委員会への招集方法について

- これまで葉書で出欠を確認していたが、確認可能な情報量が限られるため総会での承認を経て、次年度より電子メールで確認とすることとする。

◇ ICEEP の準備状況

- ウマ科学会学術集会 2 日目（12 月 2 日）の開催を予定している。キーノートスピーカーの候補を説明。スポンサー契約の担当業者が決定。
- 主な確認事項は以下のとおり。
 - ① 会期は 2026/10/26（月）～10/30（金）。会場は都市センターホテル。
 - ② 10/25 にウェルカムレセプション、10/31 に東京競馬観戦ツアー。
 - ③ 要旨受付は 2025 年 11 月 30 日～2026 年 2 月 28 日。
2026 年 7 月 15 日発表者の大会参加登録完了。プログラム決定。

（15:30 終了）